

迎古夢旅 4532 : 7月の北海道・蕎麦の花・幌加内① 208

創業明治元年、京都寺町三条にある、お蕎麦処^{そば}本家田毎^{たごと}の会長さんは、
高校大学時代の同級生。上品な和風の風情の昔ながらの店内、先週も昼食に2回お蕎麦を。
今はご子息が社長。以前、和紙夢絵作品を展示させてもらったことがある。
彼からも、蕎麦のうんちくや、こだわりの話を、折に触れて、聞かせてもらっていた。
蕎麦は健康食。また、蕎麦の花が、どんなところでとれるのか。

7月の広大な北海道。幌加内や江丹別、今一度画像記録をしたく再訪。
この旅でも、時期が少し早かったので、取材ができず、私もこだわって、再訪した次第。
再訪は、お天気にも恵まれたが、今が旬の時期なのかわからず、ともかく奮闘。
北海道の蕎麦畑、7月の風物詩。なかなか素敵で、しかしながら、
白一色だけに、画像記録が難しかった。結果は下記に。



